

平成31年度県立中学校・中等教育学校適性検査のねらい等について

1 適性検査Ⅰのねらい

身のまわりの事象や自然の現象等を題材として、思考力や思考過程、判断力、表現力など、小学校等の教育において身に付けた総合的な力をみる。

2 課題ごとのねらい

課題 1

身のまわりの事象について、見通しをもって考える力や筋道を立てて考えた過程を適切に表現する力をみる。

設問（1）問題文と図から必要な情報を読み取り、道のりと燃料の関係を理解して適切に計算する力をみる。

設問（2）与えられた条件を正確に読み取り、速さ・時間・道のりの関係や比例の関係を利用して、情報を整理しながら、「時間」と「費用」の二つについて、条件に合った行き方を考える力をみる。

設問（3）複雑な問題文を理解し、Cからスタートしたときの二つの進み方でかかる時間の差に着目して、その時間をCから進んで引き返す追加の道のりに換算する力をみる。また、その思考過程を適切に表現する力をみる。

課題 2

身のまわりの事象について、図形に関する知識をもとに考察して解決する力とともに、論理的に思考した過程を適切に表現する力をみる。

設問（1）長方形や円の性質について理解し、正確に計算する力をみる。

設問（2）四角形の面積の求め方について理解し、条件に合う図形を考え、正確に作図する力をみる。

設問（3）円柱の体積の求め方について理解し、筋道を立てて考える力をみる。また、考えた過程を適切に表現する力をみる。

課題 3

実験や観察を通して、既習の知識を活用した科学的な見方や考え方、表現する力をみる。

設問（1）太陽と月の位置関係、月の満ち欠けに関する知識を活用する力をみる。

設問（2）与えられた条件を的確に読み取り、物質による溶解度の違いに関する知識を活用しながら、筋道を立てて条件に合う実験の計画や操作を工夫し、表現する力をみる。

設問（3）与えられた電気回路の条件を的確に読み取り、電池のつなぎ方における電流の大きさの違いに関する知識を活用しながら、筋道を立てて条件に合う回路を設計する力をみる。

3 満点

70点満点